

平成26年 9月12日

保護者各位

江戸川区立篠崎第二中学校

校長 益子 博英

「大地震」に対する本校の対応について

真夏の猛暑が嘘のように、すっかり秋の様相を呈して参りましたが、保護者の方々におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

さて、2011年の東日本大震災の時には東京でも震度5強～弱の大きな揺れを感じ、交通機関やライフラインに大きな影響がでました。また、ご家庭によっては家具が倒れたり、食器が割れるなどの被害を受けたところもあったようです。報道によりますところの先30年以内に、関東地方にかなり大きな地震が70%程度の確率で発生すると言われています。

本校と致しましては、そのような大地震発生時には生徒の安全確保について下記のような対応をしますので、ご了解ください。

記

1 「震度5強以上」の時

保護者が引き取りに来るまで、学校で待機させます。

2 「震度5弱以下」の時

原則として下校させます。しかし、保護者が帰宅困難（お子様が家に帰っても面倒をみるできない場合など）であると事前に届け出がある場合は、学校に待機させます。

3 各家庭へのお願い

すでに、実施されている家庭もあるとは思いますが、地震に限らず「大災害」が起こった時の対処方法（連絡・待機場所など）を家族で充分に話し合っておいて下さい。

この点につきましてご相談したいことがありましたら、担任を通じて遠慮無くお申し出下さい。